

夢を叶える体験券_報告書

2019/02/18,19

与那嶺 東

mixi(ミクシィ)

流れ

場所

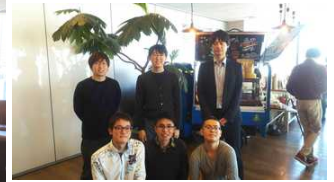
東京の渋谷にあるmixiの中の、社員が食べるところ

内容

エンジニアの方と、一緒にご飯を食べながら座談

時間

1,2時間程度



新たな知見・学んだこと

チームについて

直接あった方が、コミュニケーションを取れて良いと聞きました。理由として、オンラインだと顔、うなづいている、応答などコミュニケーションをする上で重要なことが制限されるからです。実際に,SDNのチーム活動の時も、オンラインだと意思疎通が難しく、社会で働く上でも同じことが言えるのだとわかりました。

セキュリティについて

サービスを展開する上で、攻撃の理論を知ることが重要な”守る”セキュリティ、攻撃を実現することが重要な”テストする”セキュリティ、というのがあることを知りました。私は、セキュリティを抽象的に”何かを守る”くらいのイメージとしてしか持っていなかったもので、現場の声を聞き知見が広がりました。

新しい技術の取り入れ方

新しい、セキュリティの情報を取り入れる方法として、いろんな会社同士が集まり、情報交換があることを知りました。この話から、インターネットだけでなく、人と交流をし、実際の仕事に生かすと言うのが、一つのプロフェッショナルの形だと感じました。

技術について

業務に何が役立つかわからないので、色々な技術を身につけた方が良いと学びました。さらに、流行っている技術が良い理由として、情報が多く、取り入れやすいと言うことを知りました。このことから、流行っている技術には常にアンテナを張る必要がある学びました。

感想

東京は、みんな忙しいから、ピリピリしていると感じました。しかし、mixi食べる場所では、リラックスしている感じで、良い雰囲気と思いました。実際の座談では、最初は緊張からか全然話すことができませんでした。途中から、聞きたいことが溢れるようにたくさん出てきて、あっという間の時間でした。

流れ

場所

東京の秋葉原にある、株式会社イイガのオフィス

内容

セキュリティのインシデントレスポンスという業種の仕事をやっている方から仕事の内容を聞き、気になることを質問する。

時間

1,2時間程度



新たな知見・学んだこと

インシデントレスポンスについて

①被害発覚(お客さんが気づく) → ②ヒアリング → ③ディスクやログの確保 → ④分析 → ⑤報告の流れがあることを知りました。

②ヒアリングでは、ネットワークの構成、ログ、今何をしているか? というのを聞き、ズレがないようにするのが重要ということを知りました。インシデント後に、アンチウイルスソフトを導入してしまうと、ログが消えてしまうなど、良いと思ってやるのが悪いことにつながるなどを知りました。そのことから、お客さん自身が「これ言わなくて良いかな?」と思うようなことでも、情報として聞きださないといけないので、お客さんが「何言っても良い」というような信頼関係を築く重要性を学びました。

④分析では、「ネットワークログ解析」、「ディスク解析」、「マルウェア解析」が相互に作用して、解析を進めることができると聞きました。さらに、分析についての学び方を聞きました。ネットワーク解析は、現物を手に入れないと学ぶことが難しいことを知りました。ハニーボットでも、悪い通信ログを見ることができかもしれませんが、たくさんある正常の通信から、悪い通信ログを探す(大きいとこだと、1日10GBとログが残ったりする)のがネットワーク解析だと聞きました。そのことから、問題を解決するための忍耐強さというのが重要だと学びました。

新しいセキュリティ情報を得る方法

RSSでグログを50個くらいまとめている(常に見つけて、増やし続けている)で、75パーセントは英語の記事と聞きました。英語の方が、世界共通語ということで、情報が多いのかなと思いました。さらに、英語で出た情報を日本語に直すには手間がかかるので、最新の情報を取得するのがどうしても遅れてしまいます。そのことから、最新の情報を入手するためには、英語で技術を理解することの重要性を学びました。

お客さんに伝える心構え

セキュリティインシデントが起きたことの、全部がわかることは稀ということを知りました。さらに、原因を報告する際の一つの、必要なこととして、全部がわからなくて推測だが、自信を持って相手に伝えるというのがあったと知りました。仕事をする上では、自信を持つことが重要 ということを知りました。

感想

インシデントレスポンスの業種では、個人情報など、重要なことに対処しないといけないので、責任重大な仕事と思いました。忍耐力だけでなく、本当に好きじゃないとできない仕事と感じました。

こぼれ話

流れ

場所

秋葉原の食べるところ

内容

メンターの方と焼肉を食べながら、座談

時間

1,2時間程度



新たな知見・学んだこと・感想

私たちのチーム名は「琉大GFB」で、意味がガールフレンド募集中です。でも、今回の座談で、gfb（ガールフレンド募集中）だと、ダメだと痛感しました。待つのだと、来なくて自分から行かないとダメだと学びました。このことは、何ごとにでも言えて、受け身に行動するのではなく、積極的に行動することが、重要だと学びました。経験は、人生での宝物なので、たくさん経験をして、一度きりの人生を宝物にしたいです。